

## 研究実施のお知らせ

研究課題名: 当院における胃 MALT リンパ腫への放射線治療後の予後調査

研究期間: 倫理審査委員会承認後～令和 9 年2月28日

仙台市立病院では、倫理審査委員会の承認及び院長の許可の基、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年6月 30 日施行)に基づき、匿名化された情報(診療録等)の研究利用について、以下に公開いたします。

### 【研究の対象となる方】

1992 年 3 月1日～2025 年 12 月31日に当院で胃 MALT リンパ腫に対する放射線治療を受けられた方

### 【研究の目的と意義】

胃 MALT リンパ腫は放射線治療により高率に治癒が期待される一方、最適な照射条件や長期予後に関する報告は限られています。さらなる有害事象低減のため、当院における治療法や治療成績、有害事象について調査し、その改善点を検討することが必要と考えます。

### 【研究の方法】

診療録に記録されている患者基本情報と診断名、初診時症状および臨床経過と、当科症例データ内の記録を調査し、各治療法が有害事象発生部位や発症リスク増大と関係があるか検討します。また、当院の治療成績や有害事象を、他施設からの報告と比較します。

### 【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録に記録された診療情報のうち、年齢、性別、疾患名、経過、内視鏡検査結果、画像検査結果、消化管穿孔・出血・狭窄、再発・再燃、二次発がんなどの有害事象、照射範囲、照射期間や線量分割、照射方法を研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

### 【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であり、予想される不利益や有害事象はありません。新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

### 【利益相反の状況】

この研究は、研究資金を要しません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師には開示すべき利益相反はありません。

**【研究の実施体制】**

この研究は、単施設研究として以下の研究機関で実施されます。

研究代表者：

仙台市立病院 放射線科 医長 白田 佑子

**【問合せ先】**

仙台市立病院 放射線科

医長 白田 佑子

仙台市太白区あすと長町一丁目 1 番 1 号

電話:022-308-7111(代表)